

湯田　哲　議員

町政を問う
一般質問

地域経済循環創造事業交付金
ローカル10,000プロジェクトによる
町の活性化は

町長＝町内事業者のニーズを把握し、交付金の活用を検討していく

問　総務省の広報ページには『チャンスです！地元で事業を始めるあなた。総務省が初期投資費用を支援します。「ローカル10000プロジェクト」、地域経済循環創造事業交付金』とあり、民間事業者、国、地方が一体となって、将来にわたって富を生み出していく仕組み（地域経済循環）づくりに取り組んでいくと書かれています。この交付金を使った本町の事業者はありますか。

町長　この交付金による事業者はいません。

問　只見町では、この交付金による地元産米を活用した全国初となる100％フイスウイスキーの製造による地方創生事業が実施されています。他の自治体、会津坂下町、郡山市、いわき市などのホームページでは、民間事業者を支援するこの交付金の案内ページがつくられていましたが本町ではありませんでした。
本町もこの交付金について町ホームページで広報し、本町の地元事業者や若き起業家たちを支援し町を活性化してはと考えますが。

町長　この交付金を活用する際のハードルが高いことや町独自の創業支援事業があることなどから、これまで積極的な案内はしていませんが、今後は、現在実施している企業訪問などで町内事業者のニーズを把握しながら、交付金の活用について、その周知方法も含め検討していきます。



総務省ホームページにあるこの交付金のパンフレット

【その他の質問】
・小惑星ミナミアイヅマチが命名登録、今後どう活かしていくのか
・小中学校へ3Dプリンターを導入し、創造する楽しさと感動、豊かな想像力の育成は（6